

日頃より当院の運営に格別のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。当院職員3名の新型コロナウイルス感染が判明しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

職 種	最終出勤日	検査日	検査確定日
事務所職員(介護業務兼務)	1月12日	1月14日	1月15日
病棟職員(看護師)	1月14日	1月15日	1月16日
事務所職員	1月16日	1月16日	1月17日

- ・1名は家庭内感染が疑われます。他2名は現在のところ感染経路は不明であり、調査をすすめております。
- ・職員は常時マスク着用など標準感染予防策を行った上で勤務しており、濃厚接触者にあたる患者様、職員はおりません。
- ・念のため、軽微な接触（マスク着用でも2m以内で3分以上の接触など）があった職員や患者様の検査（PCR検査など）や健康観察を開始しています。該当する患者様の保証人様には個別にご連絡させていただきました。

本件に関連して、院内に更なる感染者の発生が判明した場合は、ホームページを中心に追加でお知らせいたします。保証人様、ご家族様にはご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【職員の感染が判明した場合の当院の対応】

- 症状発症時（無症状者は感染判明時）は直ちに勤務を停止するとともに、感染性のある期間とされる症状出現前2日間において、濃厚接触者にあたる患者様、職員の特特定を行います。また感染経路の調査を行います。
- 念のため、濃厚接触にはあたらないものの、軽微な接触の可能性のある患者様、職員の特特定を行います。
- 特定された対象者には健康観察を行います。場合によっては複数回の検査（PCR 検査など）、隔離等を行い、安全を確認します。
- 患者様に対して検査（PCR 検査など）、隔離等を行う場合は、該当患者様の保証人様に個別にご連絡いたします。
- 感染判明時は直ちに所轄保健所に経緯を報告し、連携しております。

この度は職員の感染者発生に関し、ご心配をおかけしておりますこととお詫び申し上げます。

東京都ならびに近隣地域の爆発的な感染拡大から判断しますと、いつどこで誰が感染してもおかしくない状況にあり、この先も職員や職員家族の市中感染は避けられないと考えます。適時性と発送業務を考慮し、今後の職員感染者発生のお知らせは、関係する保証人様への直接のご連絡に加えて、ホームページを中心にお知らせする予定であります。

現在は更なる厳戒態勢のもと、感染の持ち込み予防対策を継続しております。また、外からの感染持ち込みを完全に防ぐことは難しいとされる新型コロナウイルスの特徴から、患者様の感染発生もありうると想定し、早期発見と拡大防止の視点での対策も行っています。

新型コロナウイルス感染症との戦いは更なる長期化が予想されますが、患者様の安全と快適性をお守りすべく職員一同努力して参ります。引き続き、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2021年1月18日

医療法人社団慶成会
青梅慶友病院
理事長 大塚太郎

青梅慶友病院ホームページ : <https://www.keiyu-hp.or.jp>

